令和6年6月5日 しあわせ子育で応援部 健康福祉部

報道関係者 各位

令和5年人口動態統計(概数)について(山形県分)

このことについて、本日、厚生労働省より標記調査結果の全国分が公表されておりますが、別添のとおり同調査の山形県分を取りまとめましたのでお知らせします。

(参考)

全国分のデータについては、厚生労働省のホームページ https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai23/index.html に掲載されております。

【問合せ先】

(出生及び婚姻に関すること)

しあわせ子育て政策課 課長補佐(企画調整・少子化対策担当) 村川 TEL 023(630)2947

健康福祉企画課 課長補佐(企画調整担当) 黒井 TEL 023(630)3136

[報道監] しあわせ子育て応援部次長 齋藤 健 康 福 祉 部 次 長 菅原

令和5年人口動態統計(概数)の概要 (山形県分)

1 主な調査結果

(1) 実数

_ ` ' /	\(\tau_{\text{\tiny{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tiny{\text{\tiny{\tiny{\tiny{\text{\tiny{\tiny{\text{\tiny{\tin											
			山形県		(参考) 全 国							
令和5年			令和4年	増減	令和5年	令和4年	増減					
出	生	5, 151	5, 674	△ 523	727, 277	770, 759	△ 43, 482					
死	亡	16, 974	16, 883	91	1, 575, 936	1, 569, 050	6, 886					
自	然増減	△ 11, 823	△ 11, 209	△ 614	△ 848, 659	△ 798, 291	△ 50, 368					
婚	姻(組)	2, 971	3, 184	△ 213	474, 717	504, 930	△ 30, 213					
離	婚(組)	1, 223	1, 197	26	183, 808	179, 099	4, 709					

(2) 率 (人口千対)

					山形県	(参考) 全 国				
		令和5年			令和4年		増減	令和5年	令和4年	増減
出	生		5. 1	(42位)	5. 5	(41位)	△ 0.4	6.0	6. 3	△ 0.3
死	亡		16. 7	(5位)	16. 3	(5位)	0.4	13.0	12. 9	0.1
自	然 増 減	Δ	11.6	(43位)	△ 10.9	(43位)	△ 0.7	△ 7.0	\triangle 6.5	\triangle 0.5
婚	姻		2. 9	(44位)	3. 1	(44位)	\triangle 0.2	3.9	4. 1	\triangle 0.2
離	婚		1. 20	(45位)	1. 16	(42位)	0.04	1.52	1.47	0.05

^{※ ()} 内は全国順位。以下同じ。

(3) 合計特殊出生率

		山形県	(参考)全国 令和4年 増減 1 26		
	令和5年	令和4年	増減	令和5年	令和4年	増減
合計特殊出生率	1. 22 (33位)	1.32 (29位)	△ 0.10	1.20	1.26	\triangle 0.06

[※] 合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。一人の女性が一生の間に生む 平均の子どもの数に相当する。

○人口動態統計について

厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室で集計・公表している国の基幹統計。

- ・対象期間 令和5年1月1日~令和5年12月31日
- ・対象客体 令和5年に日本において発生した日本人の事象

2 主な内容

(1) 出生

出生数は、県では減少した。

出生率(人口千対)は、全国6.0(前年比 $\triangle 0.3$)、県5.1(前年比 $\triangle 0.4$)であった。

合計特殊出生率は、全国1.20(前年比 \triangle 0.06)、県1.22(前年比 \triangle 0.10)となり、県が全国を0.02上回った。

(2) 死亡

死亡数は、県では増加した。

県における死因の上位3位は、悪性新生物、老衰、心疾患となり、老衰が心疾患を上回った。死亡率(人口千対)は全国13.0(前年比+0.1)、県16.7(前年比+0.4)であった。 自殺による死亡数は、県では156人(前年比 \triangle 28人)となった。

死因別死亡数 • 死亡率

旧石					死亡数	数(人)		死亡率(人口10万対)					
順位	死	因名	7	令和	15年	構成比	令和4年	増減	令和	5年	令和4年		全国 令和 5 年
1	悪性	新生	上物	3	3, 734	22. 0%	3, 941	△ 207	366.8	(11位)	381.5	(8位)	315. 6
2	老		衰	2	2, 680	15. 8%	2, 453	227	263. 3	(1位)	237.5	(1位)	156. 7
3	心	疾	患	2	2, 613	15. 4%	2, 623	△ 10	256. 7	(6位)	253.9	(7位)	190. 7
	小		計	O,	, 027	53. 2%	9,017	10	ı		ı		_
	自		殺		156	0. 9%	184	△ 28	15. 3	(40位)	17.8	(21位)	17. 3

(3) 自然増減

出生と死亡の差である自然増減数は、県ではマイナスとなった。 自然増減率(人口千対)は、全国 \triangle 7.0(前年比 \triangle 0.5)、県 \triangle 11.6(前年比 \triangle 0.7)であった。

(4) 婚姻

婚姻件数は、県では減少した。 婚姻率(人口千対)は、全国3.9(前年比 $\triangle 0.2$)、県2.9(前年比 $\triangle 0.2$)であった。

平均初婚年齡

	山开			全 国				
令和	5年	令和	4年	令和	5年	令和4年		
夫	夫 妻		妻	夫	妻	夫	妻	
31.0	29. 5	30.4	29. 1	31. 1	29. 7	31. 1	29. 7	

(5)離婚

離婚件数は、県では増加した。

離婚率(人口千対)は、全国1.52(前年比+0.05)、県1.2(前年比+0.04)であった。